

平成 26 年度宍道湖水環境改善協議会 定期総会

— 次 第 —

日 時 平成 26 年 7 月 7 日(月)10:30～12:00

場 所 ホテル白鳥 鳳凰の間 1

1 開 会

2 議 事

- | | | |
|-------|-----------------------|------|
| 第 1 号 | 平成 25 年度事業報告について | p. 1 |
| 第 2 号 | 平成 25 年度決算報告について | p. 5 |
| 第 3 号 | 平成 26 年度事業計画 (案) について | p. 6 |
| 第 4 号 | 平成 26 年度予算 (案) について | p.10 |
| 第 5 号 | 役員の改選について | p.11 |

3 報告事項

【資料編】 p.32～46

- | | | | |
|----|------------------------|--------------|-------|
| 1) | 浅場造成の取り組みについて | (国交省出雲河川事務所) | p.32 |
| 2) | 水質測定結果及び水質浄化対策進捗状況について | (島根県環境政策課) | p.35 |
| 3) | アオコ対策について | (国交省出雲河川事務所) | p.37 |
| | 〃 | (島根県環境政策課) | p.41 |
| 4) | コノシロへい死について | (国交省出雲河川事務所) | p.42 |
| 5) | 藻刈船について | (松江市河川課) | p.46 |
| 6) | 覆砂事業の取り組みについて | (国交省出雲河川事務所) | [別 紙] |

4 意見交換

5 閉 会

平成25年度 事業報告【負担金事業】

負担金事業

松江市・出雲市へ面積加算された交付税の一部を負担金として協議会へ拠出し、住民との協働による水環境保全活動や環境教育事業を実施するもの。

1. 宍道湖・中海一斉清掃 【資料編 p.1～3】

6月の環境月間の行事として、宍道湖・中海沿岸の住民・事業所・自治体等が一斉清掃活動を行い、沿岸地域の美化活動と環境意識の向上を図った。

実施日	平成25年6月9日（日）
対象区域	松江市・出雲市
参加者	宍道湖 4,738人（全体 7,696人） 住民、企業、団体等
ごみの量	宍道湖 8.45 t（全体 13.67 t）

2. ヨシ再生プロジェクト 【資料編 p.4～9】

宍道湖沿岸へのヨシの植栽や竹ポットづくりを通じた環境学習会の開催等を行った。次世代を担う子どもたちを取り組みの中心におき、沿岸住民・団体等の協力によって、宍道湖の環境保全についての意識の醸成や、子どもたちに対する環境啓発・教育効果へとつなげる取り組みを実施した。

1) 竹ポットづくり学習会

ヨシ植栽用の竹ポットの製作体験を小学校で実施した。

実施学校	小学校 18校（松江市7校・出雲市11校）
参加者	児童 580人 保護者・ボランティア 181人

2) ヨシ植栽活動

自作のヨシ植栽用竹ポットを使って、湖岸へのヨシの植栽を行った。

実施日 平成 25 年 10 月 15 日 (火)

実施場所 松江市大垣町宍道湖岸

参加者 児童 515 人、一般 237 人

・小学校 17 校の児童 (松江市 7 校、出雲市 10 校)

・住民、団体、事業所、宍道湖漁協、行政関係者等

3. ヨシ刈り取りボランティア事業 【資料編 p. 10～15】

企業・団体のボランティアにより、地上部が枯死したヨシの刈り取り作業を実施した。ヨシを冬季に刈り取り湖外へ搬出することで湖水への栄養塩類の再溶出を防ぎ、新芽の更新による生育・植生拡大を図るとともに、刈り取ったヨシをホースセラピー施設の厩舎の壁材等として活用した。

刈取時期 平成 25 年 11 月 30 日～平成 26 年 3 月 30 日

刈取場所 出雲市出島町宍道湖岸

応募団体数 16 団体 (うち 3 団体は荒天のため中止)

参加延人数 204 人

刈取面積 1,730 m²

平成25年度事業報告【連携事業】

連携事業

水環境改善に関する様々な課題を協議会において検討し、その課題解決にあたって国・県・市が適宜連携をとり、それぞれの役割に応じた事業を実施するもの。

1. 砂浜再生プロジェクト 【資料編 p.16】

宍道湖の水質改善及び自然湖岸化、生態系の再生など湖の自然浄化機能の回復を目的として行われる浅場造成にあわせ、親水ゾーンを整備するもの。

平成25年度は、現地視察を行い候補地2か所のうち実施場所をイングリッシュガーデン前とし、国土交通省の浅場造成事業が概ね完了したところである。

事業主体 国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所（浅場造成）

事業箇所 イングリッシュガーデン前 宍道湖岸（松江市西浜佐陀町）

2. 覆砂事業 【資料編 p.17】

宍道湖のシジミ資源の回復を図るため、稚貝の着底場や産卵母貝の生息場の拡大に効果が期待される覆砂を実施し、その結果や継続期間等を検証し覆砂事業の有効性を検討するもの。

平成24年度に一か所、平成25年度に二か所の覆砂を行い、シジミ稚貝や産卵母貝の動向、覆砂の効果の持続性等の調査を行った。

事業主体 島根県（松江市）

事業費 19,876千円（うち松江市負担金2,981千円）

事業箇所 平成24年度覆砂 宍道湖西岸（出雲市斐川町空港北沖）

平成25年度覆砂 宍道湖北岸（松江市秋鹿沖）

宍道湖南岸（松江市宍道町来待沖）

3. 水草対策 【資料編 p. 18】

近年、繁茂が拡大している水草について、水質・底質・水生生物に与える影響や分布・現存量等を調査するもの。

関係機関の更なる連携を図るため、平成 25 年 8 月 29 日に「宍道湖に係る水草対策会議」を発足した。

事業主体	国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所、島根県
調査計画	水質調査、底質調査、水生生物調査、分布・現存量・生長状況調査等
調査時期	平成 25 年 6 月～平成 26 年 3 月

【宍道湖に係る水草対策会議のメンバー】

国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所、島根県、出雲市、松江市

議案第2号

平成25年度 宍道湖水環境改善協議会 決算書

歳入合計	4,560,068
歳出合計	4,488,562
差額	71,506 (次年度繰越額)

【歳入】

(単位：円)

費目	節	予算額(A)	決算額(B)	増減(B)-(A)	備考
1 負担金		4,560,000	4,560,000	0	
	1 負担金	4,560,000	4,560,000	0	(面積割り積算) 松江市 3,304,000 出雲市 1,256,000
2 繰越金		0	0	0	
	1 繰越金	0	0	0	
3 諸収入		0	68	68	
	1 雑入	0	68	68	
合計		4,560,000	4,560,068	68	

【歳出】

費目	節	予算額(A)	決算額(B)	増減(B)-(A)	備考
1 会議費		58,000	41,504	△ 16,496	総会・幹事会・担当者会議
	1 需用費	25,000	8,729	△ 16,271	協議会会長印作成・資料印刷費等
	3 使用料	33,000	32,775	△ 225	総会開催時会場使用料
2 事務費		10,000	7,751	△ 2,249	
	1 需用費	6,000	4,231	△ 1,769	消耗品等
	2 役務費	4,000	3,520	△ 480	郵送料、振込手数料等
3 事業費		4,442,000	4,439,307	△ 2,693	
	1 一斉清掃	352,000	350,992	△ 1,008	宍道湖・中海一斉清掃
	1 需用費	52,000	51,792	△ 208	消耗品等
	2 役務費	16,000	16,000	0	参加団体連絡用切手代
	3 使用料	0	0	0	
	4 委託料	284,000	283,200	△ 800	ごみ運搬委託料
	2 再生プロジェクト	3,800,000	3,800,000	0	
	4 委託料	3,800,000	3,800,000	0	NPO法人 斐伊川くらぶ
	3 ヨシ刈取ボート	290,000	288,315	△ 1,685	
	1 需用費	240,000	221,159	△ 18,841	消耗品等
	2 役務費	50,000	67,156	17,156	傷害保険料、ボート用切手代
	5 燃料費	0	0	0	
4 予備費		50,000	0	△ 50,000	
	5 予備費	50,000	0	△ 50,000	
合計		4,560,000	4,488,562	△ 71,438	

平成25年度 会計監査報告

本決算書は、証拠書類と照合の結果、適正であることを認める。

平成26年 4月 22日

監事 島根県環境生活部長 鴨木 朗



【議案第3号】

平成26年度事業計画（案）【負担金事業】

1. 宍道湖・中海一斉清掃 【資料編 p.19～21】

宍道湖ならびに流入河川の沿岸住民・事業所等が一斉に清掃活動を行うもの。6月の環境月間の行事として平成7年から実施しており、平成26年度で20回目となる。ラムサール条約登録を契機に平成18年度から中海圏域と併せて実施している。

実施日	平成26年6月8日（日）
対象区域	松江市・出雲市
参加者	宍道湖4,764人（全体7,544人） 住民、企業、団体等
ごみの量	宍道湖8.93t（全体14.07t）

2. ヨシ刈り取り事業 【資料編 p.22】

ヨシは、刈り取り・搬出をすることで湖水への栄養塩類の再溶出を防ぎ、新芽の更新による生育・植生拡大が促進されるので、長期にわたる植栽事業によって完成された広大なヨシ群落のより適正な管理のために、ヨシ刈り取り事業を行う。なお、ヨシ植生についての意識啓発も兼ね、引き続き企業・団体を募り、ボランティアによる刈り取りも拡大実施する。

刈り取ったヨシについては、利活用できるかを検討する。

〔委託事業〕

事業期間 平成26年11月末～平成27年3月末（予定）

〔ボランティアによる刈り取り〕

募集期間 平成26年8月～11月中旬

刈取時期 平成26年11月末～平成27年3月末で4日程度設定

参加団体数 30団体 目標

刈取面積 5,000～10,000㎡（1団体あたり200㎡程度）目標

3. 環境関連啓発事業【資料編 p. 23～26】

小学生や親子を対象に、宍道湖ならびに流入河川をフィールドとした環境学習を行う。簡易水質検査キット等を用いた水質調査、ヨシ関連の学習会や環境啓発関連の講演会を実施する。

また、環境学習のメニューを幅広く周知するとともに、環境教育や環境保全活動の推進に向けて、各主体が協働して取り組みや情報共有等を行うため、協議会のホームページを開設する。

4. 斐伊川水系の上下流交流事業【資料編 p. 27～28】

斐伊川流域における上下流住民の相互理解を深めることを目的に、下流部の松江市・出雲市の住民が上流部を訪問し、雲南市及び奥出雲町の住民と交流を深めるとともに、尾原ダムやホースセラピー施設の見学を行う。

実施時期	平成 26 年 11 月～12 月
対 象	松江市・出雲市の住民
参加人数	各市 40 人程度目標

平成26年度事業計画（案）【連携事業】

1. 砂浜再生プロジェクト 【資料編 p. 29】

宍道湖の水質改善及び自然湖岸化、生態系の再生など湖の自然浄化機能の回復を目的として行われる浅場造成にあわせ、親水ゾーンを整備するもの。

人々が湖と直接触れ合えるよう、ウッドデッキから砂浜へ降りるまでの階段を設置する。設置場所は、夏季の水位や砂の動き、利用者の安全性等を調査したうえで決定する。

事業主体	国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所（浅場造成）、松江市（親水ゾーン整備）
事業費	3,469千円（親水ゾーン整備費）
事業箇所	イングリッシュガーデン前 宍道湖岸（松江市西浜佐陀町）

2. 覆砂事業 【資料編 p. 30】

宍道湖のシジミ資源の回復を図るため、稚貝の着底場や産卵母貝の生息場の拡大に効果が期待される覆砂を実施し、その結果や継続期間等を検証し覆砂事業の有効性を検討するもの。

平成26年度はこれまでに覆砂を実施した箇所におけるモニタリングを行い、シジミ稚貝や産卵母貝の動向、覆砂の効果の持続性等を調査する。

事業主体	島根県
事業費	4,114千円
調査箇所	平成24年度覆砂 宍道湖西岸（出雲市斐川町空港北沖）
	平成25年度覆砂 宍道湖北岸（松江市秋鹿沖）
	宍道湖南岸（松江市宍道町来待沖）

3. 水草対策 【資料編 p.31】

近年、繁茂が拡大傾向にある水草について、昨年度設立した「宍道湖に係る水草対策会議」により国・県・市が連携して取り組みを行うこととしている。平成26年度の会議では、水草の繁茂状況を共有するとともに、今年度の調査計画や取り組みについて意見交換を行っている。

【宍道湖に係る水草対策会議のメンバー】

国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所、島根県、出雲市、松江市

【平成26年度調査計画】

事業主体 国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所、島根県

調査計画 水質調査、底質調査、水生生物調査、部分刈り取り実験、分布・現存量調査、生長状況調査等

調査時期 平成26年6月～平成27年3月

【議案第4号】

平成26年度 宍道湖水環境改善協議会 予算書（案）

【歳入】

(単位：円)

費目	H26予算額	H25予算額	備考
1 負担金	4,367,000	4,560,000	(面積割り積算) 松江市 4,367,000 出雲市 3,164,000 1,203,000
2 繰越金	71,506	0	
3 諸収入	494	0	
合計	4,439,000	4,560,000	

【歳出】

費目	H26予算額	H25予算額	備考
1 会議費	50,000	58,000	総会、幹事会、担当者会議
2 事務費	20,000	10,000	消耗品、郵券料、振込手数料等
3 事業費	4,319,000	4,442,000	
1 一斉清掃	400,000	352,000	消耗品、ごみ運搬委託料等
2 ヨシ刈り取り事業	2,014,000	290,000	委託料、消耗品、広報費、傷害保険料等
3 環境関連啓発事業	1,405,000	0	環境学習用消耗品費、ウェブサイト構築委託料等
4 斐伊川水系の上下流交流	500,000	0	バス借上料、高速道路使用料等
5 ヨシ再生プロジェクト	0	3,800,000	
4 予備費	50,000	50,000	
合計	4,439,000	4,560,000	

【議案第 5 号】

宍道湖水環境改善協議会 役員の改選について

会 長

松江市長 松 浦 正 敬

副会長

出雲市長 長 岡 秀 人

監 事

島根県環境生活部長 鴨 木 朗

〔 任 期 〕

平成 2 6 年 7 月 1 9 日 から 平成 2 8 年 7 月 1 8 日 まで